



# 瀬戸小だより

ふれ合う 認め合う 共に学ぶ 笑顔あふれる瀬戸ヶ谷小学校

mail:y3setoga@edu.city.yokohama.jp http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/setogaya/

学校だより 7月号  
令和元年6月28日  
横浜市立瀬戸ヶ谷小学校  
校長 横張 由香子  
TEL 713-8336 FAX 713-9749

瀬戸ヶ谷小学校

検索

## 「未来への使者」のピース

副校長 大久保 作織

梅雨らしいしっとりとした日の合間を縫い、夏の日差しが射す日には、子どもたちは元気に水泳学習に励み、教職員は熱中症対策も含め、安全に配慮しながら学習を進めています。私が瀬戸ヶ谷小に着任してから早3か月が経ちました。地域の方やPTAの皆様、教職員に支えられて日々を過ごしています。

6月18日・19日は、4年生の野島体験学習でした。子どもたちが話し合っただけで決めたスローガンは、「はじめての のじまでピース」です。「㊦びのび楽しく ㊧かんを守って ㊨な一よく行動 でピース」というめあてに向けて、資源循環局や八景島の見学、キャンドルファイヤー、フォトラリーなど、子どもたちはグループ活動の経験を積み、小学校で初めての宿泊体験をたっぷり楽しみました。(帰りのバスで、「帰りたくない…」と言っていた子がいたほどです。)到着式では、3つのピースが達成できたことで自信をもった子どもたちの素敵な笑顔が見られました。体験学習で学んだことを、今後の学校生活に生かしていくことと思います。



資源循環局（鶴見）で  
興味深々 見学中。

下の写真は、野島の研修センターでの退所式。2日間たっぷり活動した後で疲れていると思われ



ますが、子どもたちはお世話になったセンターの方にしっかりと顔を向けて、真剣に話を聞いています。いつも全校で集まる時に思うことですが、瀬戸小の高学年の話の聞き方は素晴らしいです。5・6年生の姿を見て育った4年生も、その仲間入りをしたのでしょう。この「高学年を見て育つ」ことが瀬戸小の「伝統」を創っているのだと思う場面でした。

校歌にある「未来への使者」という歌詞が、この伝統を創っていく子どもたちの姿と重なります。この子たちが6年生になる頃には、今低学年の元気な子どもたちも、次の「未来への使者」に育っているのではないのでしょうか。

4年生の皆さん、楽しい2日間をありがとう。みんなでたくさん「のじまでピース♪」ができたね！